

令和5年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策2 住宅・住環境

【会計】一般会計

施策3 適正な建築行政を推進します

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	164	建築行政適正化推進事業
担当所属	建築指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,640千円	8,640千円				

【事業の概要】

事業の概要	・台帳登録閲覧システムを導入します。 ・指定道路管理システムへ位置指定道路データを組み込みます。 ・指定道路管理システムの市道データを更新します。 ・指定道路管理システムの保守を行います。
事業の目的	・既存建築物、道路情報の提供について窓口サービスの迅速化を図ります。 最終的には調査者自身で検索することを目指します。 ・建築確認申請に関し建物の電子情報のやりとりへの対応を図ります。 ・既存建築物の適正な維持管理や違反建築物対策を実施します。
事業の効果	・台帳登録閲覧システムの導入により、職員によるデータ入力時間の削減が図れます。 ・既存建築物、道路情報の検索性の向上により窓口時間の短縮を図り、窓口サービスの向上と業務の効率化を図ります。 ・建物情報の地図データ化により関係課との情報共有が図れます。また、既存建築物対策を効率的に実施することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	704千円	指定道路システムの市道データ更新及び保守委託料
建築確認システムデータ移行委託料	3,663千円	台帳登録閲覧システムの建築確認情報データ移行委託料
位置指定道路データ登録委託料	3,212千円	指定道路システムの位置指定道路データ登録委託料
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	1,061千円	台帳登録閲覧システム利用料
計	8,640千円	